

海東小学校だより

第5号

令和7年12月5日

宇城市立海東小学校

発行 校長 中村

授業参観 お世話になりました

11月28日の授業参観、たいへんお世話になりました。今回は、道徳の時間の学習を参観いただきました。道徳の時間の学習は、「学校教育全体を通じて子どもたちの道徳性（心情・判断力・実践意欲と態度）を養い、道徳的価値の自覚や自己の生き方についての考えを深め、道徳的実践力を育成する」ことをねらって取組を進めています。子ども達の様子はいかがでしたでしょうか。

授業後の学級懇談では、後期前半の振り返り・冬休みの生活について等の話し合いが行われました。また、12月12日に行われる「もちつき大会」の打ち合わせもお世話になりました。



複式学級への取組 計画的に進めていきます

私が授業参観の子ども達の様子を見回っていた時に、「道徳は、今こんな感じで学習しているのですね」と5年生の保護者の方が声をかけてこられました。4月のPTA総会の折に話をさせていただきましたが、今年度1学級（3年生）だった複式学級が、次年度は2学級、令和9年度以降は全部の学年が複式になることが想定されています。そこで今年度は、複式学級にスムーズに対応できるよう学級通信の簡易化（連絡内容は月1回程度、他は学習予定表のみ）と道徳の学習の複数学年での学習等の取組を始めています。今回の参観では、1年生と2年生は別に実施しましたが、通常は12年生、3年生、5年生の構成で学習に取り組んでいます。今の内から複式学級の学びに慣れておくことや全ての学年が複式学級になる令和9年度にスムーズにつなげることをねらった取組ですが、普段より人数が多くいろんな考えを交流することができるので、楽しみにしている児童も少なくないようです。

先日（11月11日）職員研修として、全部の学年が複式学級になっている美里町立励徳小学校に視察に行ってきました。以前からの取組の積み重ねがあり、子ども達主体で学習を進める学びの様子や先生方の動き（学年間を移動しながら学習指導する）や授業準備の仕方等、たくさんのこと学ぶことができました。複式の学習では、担任が直接指導する時間（直接指導）と自分たちで学習を進める時間（間接指導）があります。この間接指導の時間が子ども達の主体的な学びを育成するためにもとても重要であるといわれています。児童だけでの学習になりますので、課題解決に向けて学習リーダー（輪番制）が中心となって話し合いを進めていく力が必要となってきます。ここ数年継続して取り組んできています「3人対話」は、こうした間接指導の中での学習の基本づくりをねらっていたものです。他にも、間接指導時の自力解決の力を育成するために、高学年を中心に予習を取り入れた学習の工夫に取り組み始めているところです。令和9年度に向けてスムーズに対応できるよう、これかも計画的に取り組んでいきます。ご理解とご協力のほどよろしくお願ひします。

12月12日の授業参観（持久走大会・もちつき大会） お世話になります

◇持久走大会 今回は、以下の2点を変更しています◇

- 前日の雨でも対応できるよう運動場は使用しません。職員玄関横からスタート、ゴールとなります。応援場所が制限されると思います。ご協力お願いします。
- 各児童の宣言タイム差から算出した時間でスタートをずらして実施します。すべての児童が宣言タイム通りに走れば、全員が一斉にゴールすることになります。初めてご覧いただく際に「何これ？」と思われるかもしれません。自分のペースを守って走る（持久走）をねらった実施方法です。事前にお知らせしておきます。



「創立150周年記念事業に向けて」～情報提供のお願い～

100周年記念事業の取組のひとつに「タイムカプセル」があります。右の写真のように「50年後 必要によって開く」と刻まれた石のプレートが、100周年記念碑の前の地面に埋め込まれていました。先日、PTA役員で重機を持ち込んで発掘作業に取り組んでいただきました。しかし残念なことに発見することができませんでした。そこで、タイムカプセルについて、どんなことでも構いませんので情報提供をお願いします。現在のところ集まっている情報は以下の通りです。

- 旧校舎の池の前の玄関の横にあった箱形の入れ物に、この石のプレートがついていたのでは…
- 新校舎建設の際にどこかに移転し、プレートだけ記念碑の前に設置したのでは…(現在調査中)



ホームページの「学校の生活」には、今回紹介したもの以外の活動もたくさん紹介しています。
右 QR コードからご覧ください。

